



「ワカメがこんなに大きくなりました」取材

概要： 金田漁港で、自分たちが種差したワカメの収穫を行った。

小学校3,4年生
総合



実施内容

1. **実施校** 三浦市立剣崎小学校
2. **目的** 自分たちが種差したワカメを収穫することにより、ワカメの養殖の実態を知り、海に対する関心を深める。
3. **内容** 自分たちが種差したワカメの収穫を体験する。一人一本ずつワカメを持ち記念撮影をした。その後、質問をして答えてもらった後、ワカメをお土産にもらい、帰路についた。
4. **日時** 平成29年 2月14日(火) 14:00～14:45
5. **場所** 金田漁港
6. **参加者** 剣崎小学校3,4年生17名 剣崎小学校教諭2名 研究所職員1名
7. **指導者** 田村 繁樹 氏

○最初に、ワカメが、種差してから2か月で、自分の身長より長く成長した様子を見て、子どもたちの歓声が上がった。

○その後、一人が一本ずつワカメを持ち、記念撮影をした。

○記念撮影後、質問コーナーとなり、「ワカメはどこで育てているんですか？」という問いには、「少し離れた沖で育てている」という答えだった。「一日どれくらいのワカメが獲れるのか」という質問には、だいたい300～500kg ぐらいとの答えで、子どもたちの驚きの声が聞かれた。ワカメのおいしい食べ方も教えてもらった。

○田村さんから、最近生のままスーパーへ出すようになったということも聞くことができた。